

# 「プラスチック汚染を終わらせる」ために

——— 科学技術および国際法の観点から ———

2024

7/13

土

時間：13:00～14:30

参加無料・要事前予約

方式：オンライン（Zoom使用）

近年、海洋プラスチックごみによる環境への影響は、重要かつ喫緊の問題となっています。そうした中、「プラスチック汚染を終わらせる：法的拘束力のある国際文書に向けて」という決議が2022年に国連で採択されました。これを受けて、国際社会では現在、プラスチック汚染を防止するための条約を作成するための政府間交渉が行われています。

そこで、東北大学国際法政策センターでは、国際法と自然科学の観点から、プラスチックごみが引き起こす問題やそれに対する国際社会における取り組みなどについて、分野横断的な検討を行います。

■司会：植木 俊哉（東北大学理事・副学長／国際法政策センター長）



■登壇者：熊谷 将吾（東北大学大学院工学研究科／大学院環境科学研究科准教授）



瀬田 真（早稲田大学大学院アジア太平洋研究科准教授）



## プログラム

- 13:00 - 13:05 開会の挨拶
- 13:05 - 13:35 講演① 熊谷 将吾  
「プラスチックリサイクルの課題と可能性」
- 13:35 - 14:05 講演② 瀬田 真  
「プラスチック汚染防止条約締結に向けて」
- 14:05 - 14:25 質疑応答・パネルディスカッション
- 14:25 - 14:30 閉会挨拶

参加希望者はQRコードまたはURLからお申し込み下さい

<https://forms.gle/gnWnnUu5T9K KP7H26>



申込締切：  
2024年7月11(木)17:00

